

第54期中央労働講座に参加して

関西地方大阪支部
書記次長 関谷和人

どの講座も大変すばらしく勉強になりました。全国港湾の成り立ち、若狭裁定、3.3答申など港湾産別労働運動の歴史、港湾産別協定や港湾運送事業法、港湾労働法の重要性、社会的にもなっているハラスメントなどメンタルヘルス問題、組合員の団結の必要性を学びました。また、グループ討論では六大港と地方港との違いが判り、港湾労働法の全港全職種適応の意義を感じました。労働委員会を知らない参加者が多くそちらについても見学等含め学ぶ機会があればと思いました。

最後に、詫間港運闘争と同じく、企業が労働委員会の命令を不服とし、命令取り消し訴訟の裁判闘争している分会があります。分会員と一致団結して勝利したいと思います。